

木谷 ゼミ	募集人数 8 名
ゼミ説明	① 平成 29 年 11 月 22 日（水）16:15～16:45@木谷研究室（323） ② 平成 29 年 11 月 30 日（木）12:15～12:45@木谷研究室（323） ※「在室中」であれば随時研究室を訪ねてくれてかまいません。
選考日時	平成 29 年 12 月 7 日（木）12 時 20 分
選考場所	3 号館 3 階 33 セミナー室

選考方法：教員による面接

＜平成 30 年度のゼミ内容、その他＞

●**テーマ** **経済史（&経営史）** —さまざまなトピックについて、歴史的背景をふまえて議論します。

●**ゼミの目的**

- ①現代世界が抱える諸問題について、その歴史的背景を理解したうえで議論できるようになること。
- ②テーマの発見や課題の設定、関連する情報の収集・分析が主体的に行えるようになること。
- ③プレゼンテーションスキルや文章力を向上させること。

●**主なゼミ活動** ※下記以外にも、ゼミ生による活動企画は大歓迎です。

（1）テキスト輪読（3 年次前期） 来年度のテーマ「イギリス経済社会の歴史と現在」

テキスト（予定）：君塚直隆（2015）『物語 イギリスの歴史（下）』[中公新書]、中央公論新社。

長谷川貴彦（2017）『イギリス現代史』[岩波新書]、岩波書店。

堀内真由美「小公女セーラ —イギリス社会の階級意識と帝国—」藤川隆男編（2011）

『アニメで読む世界史』山川出版社、第 5 章。

EU を離脱することを決定し、世界に衝撃を与えたイギリス。そのイギリス経済社会の歴史について、アニメ「小公女セーラ」や映画「英国王のスピーチ」「マーガレット・サッチャー ～鉄の女の涙～」なども手がかりにしながら学びます。また、現在のイギリスが直面している課題についても議論します。

（2）グループ研究（3 年次後期） —前期の輪読内容をふまえてテーマを決定します。

2017 年度：「20 世紀のイギリスのスターリング・ブロックの特異性」「鎖国期の薩摩藩の抜荷」

「外国人労働者による愛知県への波及効果と円滑な受入に向けての課題改善」

※3 年次には、前期末・後期末の 2 回、レポートを提出してもらいます。

（3）卒業論文作成（4 年次） —1 年かけて自分のテーマを追究します。今までに取り組まれたテーマ↓

「ソ連崩壊後の東欧諸国の経済発展」「イギリスが植民地インドに与えた教育面での影響」

「日本の ODA の現状と課題」「戦後イギリスにおける女性労働環境からみた賃金格差」etc.

（4）合同ゼミへの参加（3 年次後期・4 年次後期） —学内外で他ゼミとの合同研究報告会に参加します。

◆インターゼミナール学生発表会（名古屋大学、愛知県立大学、南山大学、名古屋市立大学／12 月）

◆NCU 合同ゼミ（名古屋市立大学、名古屋学院大学、中京大学、椋山女学園大学、南山大学／12 月）

◆合同ゼミ研究報告会（学内での他ゼミとの研究報告会／11 月&1 月）

※メールでの質問はこちらまで → kitani@econ.nagoya-cu.ac.jp